



水道の防寒対策

冬になり、気温が氷点下になると、水道管などが凍ったり、破裂したりすることが多くなります。

要注意

○凍結注意箇所

- ・ 湯沸器や給湯器の給湯配管
- ・ 屋外散水栓
- ・ むき出しの水道管
- ・ 屋外（ベランダ）の洗濯機の栓など

○対策方法

むき出しになっている給湯器配管やじゃ口などに専用の保温材や布などを巻き、すき間なくビニールテープで貼り、保護してください。

※屋外のじゃ口にホースや散水ノズルをつないでいる場合は、じゃ口を閉めてください。



むき出しの配管



保温材や布



上からビニールテープ等で防水



じゃ口もタオル等を巻き、ビニール袋で防水

○凍結の解消方法

水道管や給湯器の配管等が凍結しているものは使用を控えてください。凍結した場合には、じゃ口を開け、凍った部分にタオルをかぶせ、その上から**ぬるま湯**をかけるようにしてください。熱湯をかけたりすると、ひび割れや破裂する恐れがあります。

湯沸器や給湯器等本体の凍結防止対策については、取扱説明書をお読みいただくか、メーカー又は購入事業者などにお問い合わせください。

太宰府市 水道事業